

相 談 員 会 報



身体障害者相談員全国連絡協議会

あべ かずひこ
会 長 阿部 一彦

皆様、いかがお過ごしですか。桜の便りの頃、『相談員会報』をお届けする時期になりました。

平昌パラリンピックでは選手の皆さんの熱い闘いが繰り広げられ感動の毎日でした。「障害」に対する理解も、大会を通じてさらに高まったように感じます。その一方、障害者差別解消法施行から2年が経ったなかで、法律の認識や合理的配慮の提供に関する理解はまだまだと言えます。

私たちの暮らしのなかに、しっかりと障害に対する理解が根つき、誰もが安心して当たり前前に生活できる環境を整えていくには、皆様が日々行っている相談支援も重要な活動の一つと考えます。そうした皆様の活動がさらに充実し実績が認められるよう、日身連及び本協議会は、努力してまいりたいと思っております。

皆さまにおかれましては、障害をもつピアな立場の相談員として、日々の自己研鑽をお願い申し上げますとともに、ますますのご活躍を期待いたします。